

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

屋外広告のリーディングカンパニーとして世界を変えるメディアを創造する

自社デジタル媒体数
10媒体デジタル媒体満稿額
7,840,000千円デジタル媒体稼働率
42.7%

② 中長期の経営戦略

1. 新規媒体の開発

好立地かつ大型（80～100㎡以上）の媒体と特定エリアでの同時多面展開が可能な広告面のセット商品開発。年間3～5媒体程度の繁華街大型デジタル媒体開発を目標。

3. 屋外広告周辺サービス強化

クリエイティブ制作、HIT-movi等のクロスメディアサービス提供。肉眼3Dクリエイティブ制作の提案と交通広告媒体取扱い強化を予定。

2. 広告媒体稼働率の向上

営業人員増強、多様なニーズへの放映プラン設計、マーケティング施策、ロードサイド媒体専門営業担当者育成により媒体稼働率向上を推進。

4. 海外展開（アジア展開）

シンガポール、マレーシア、インドネシア、タイでのASEAN屋外広告事業展開を検討。2028年6月期までにHIT SINGAPOREへ300百万円の投融資を予定。

③ 対処すべき課題

① 自社広告媒体の強化

- ・ 広告主の需要を満たす適切な立地選定と投資実行
- ・ ビル屋上・壁面設置時のメンテナンス時における安全作業徹底と品質向上

② 営業力の強化

- ・ 繁華街とロードサイド媒体各々の特性に合致した広告主への効率的営業推進

③ 会社基盤強化

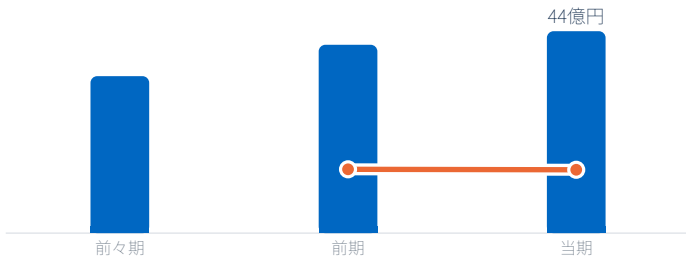
- ・ コンプライアンス・内部管理体制整備強化と経営部門間の相乗効果システム構築
- ・ 優秀人材の確保・育成。採用強化と社員研修充実

面接で使えるポイント

- ・ 屋外広告市場は2024年に2,889億円規模で前年比拡大中。インバウンド需要やラグジュアリーブランド等での活用が活況。
- ・ 1991年創業から国内事業を拡大し、現在は売上高の約4分の3を自社デジタル媒体でもたらす事業体に成長。
- ・ 2028年6月期までにASEAN進出へ300百万円の投融資を予定。代表取締役会長が現地滞在しアジア展開準備中。

証券コード 378A

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
44億円営業利益率
31.4%財務健康度
73点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 43.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
618万円

サービス業内 225位/524社

平均年齢
35.1歳

サービス業内 390位/527社

平均勤続
4.82年

サービス業内 352位/527社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

